



Yonago East Weekly

「一人ひとりが輝きを！ ロータリーに大きな輝きを！」

- 創立/1968年4月24日 ●事務所/米子市西福原1-1-55 ホテルサンルート米子 Tel (0859) 32 - 5531
- 例会日/水曜日12:30~13:30 ●例会場/ホテルサンルート米子市西福原1-1-55 Tel (0859) 33-0911
- 会長/高橋孝之 ●幹事/杉本真吾 ●会報/細田耕治

会員数 99名
(正会員 98名 名誉会員 1名)

今週のお祝い

夫人誕生祝 : 2日 高田 剛君 5日 中村剛士君
7日 岩崎 浩君 12日 大野耕策君 19日 荒川雄司君
22日 黒見純治君 23日 梅田整一君
28日 秦野啓一君

会長挨拶

塩谷さん、産田さんの新しい会員が入会され99名のメンバーとなりました。今後も入会予定の方がおられますので、100名になると思います。米子東ロータリークラブは、地域での責任の重さを考えていかなければならないと思います。今度の日曜日、大山一斉清掃があります。9時に大山博労座に集合し、新緑の前に大山をきれいにして観光客の皆さんによるこんでいただくと、ロータリークラブとインターアクトの皆さんと共に大山の美化をしていきたいと思ひます。多くの皆さんの参加をお願いします。

4/26には、倉吉でインターシティミーティングがあります。第1・2グループの大きなイベントの一つで、勉強会を行うということなのでぜひ参加をお願いします。

幹事報告

1. 新入会員2名 産田稔雄 君、塩谷眞司 君 迎える
2. 5/13 第2グループ新旧会長幹事会
18:30~ ホテルサンルート米子 高砂
3. (有)D・I・P 代表取締役就任挨拶状
(大道 由子会員より)
4. 11/27~29 第2回龍馬杯野球大会
参加伺い
(高知中央RCより)
5. 例会変更のお知らせ
米子南RC 4/27(月)休会(定款第6条)
ビジター受付なし 他

4/19 大山春の一斉清掃



参加者 : 林君、池淵君、岩岡君、木山君とご子息、古杉君と令夫人、楠君、宮永君、永島(正)君、大野君、関君、高橋会長、植田(三)君、吉岡君
米子松蔭高等学校インターアクトクラブ

次回プログラム

- 4/22 「皆様のお陰で30周年」
米子がいな万灯振興会
会長 鶴田 陽介 氏
4/29 ・ 5/6 休会



Light up Rotary

ロータリーに輝きを

<プログラム>

「鳥取県西部にできた琴の浦特別支援学校知っておられますか？」

鳥取県立琴の浦高等特別支援学校

進路指導部長 伊藤孝史 氏



琴の浦高等特別支援学校について

・どこにあるのか？

琴浦町の赤碕高校跡地にある学校で、山陰道琴浦船上山IC下車すぐ、米子から約30分です。

・どんな学校？

知的障がいのある高校生が通う学校で、平成25年4月に開校し初年度は1年生だけでしたが、昨年は1年と2年、今年は3学年が揃いやっと学校らしくなりました。生徒数は1学年40名で、選抜試験があります。軽度の知的障害のある生徒が、通っています。1年生41名、2年生40名、3年生36名。

・通学する人はどこからくるの？

鳥取県全域から生徒がやってきますが、半分弱が西部地区の生徒です。通学に2時間以上かかる生徒のため、寄宿舎を用意しています。日曜午後に寄宿舎にきて、金曜日学校が終わってから家に帰る、という生活をしています。

・他の学校とどこが違うの？

専門教科があり、一般企業への就職に特化した商業科学校です。県が20億円のお金を費やして、施設を充実させました。西部には米子養護学校があり、普通科の学校です。

・専門教科とは？

様々な作業を通じて、働くために必要な力をつける、就労に向けた教科です。

- ①農業コース 水耕ハウス栽培システムを導入し、ほうれん草や水菜などを定植から選別、計量、袋詰め、販売しています。
- ②流通コース 校内の消耗品を、一括管理しています。時には、社会人講師ということでローソンの方に指導していただいています。鳥取県障がい者技能競技大会に向けて練習しています。
- ③食品衛生コース 主にパン作りをしています。特に衛生指導の徹底に、気をつけています。計量から販売までしています。
- ④事務オフィスコース パソコン、コピー機、大型印刷機を使用して、さまざま注文を受けています。情報基礎ということで、それぞれがパソコンでワード、エクセル、パワーポイントが使えるような学習をしています。
- ⑤ビルメンテナンスコース 校内の清掃、技能競技大会の練習、郊外での清掃活動も行っています。
- ⑥サービスコース (喫茶) 挨拶練習から接客までしています。毎週木曜日は「ことカフェ」をオープンし、

地域の方へドリンクをサービスしたりパンや野菜を販売。(介護)視覚障がい体験や車いす体験を行ったり、近所の施設で活動をしています。

・学科選択の流れ

1年生で幅広く全ての作業を体験し、2年生でいずれかの学科を選択します。3つの作業種に取り組み、3年生で1種類の作業種に年間を通して取り組みます。また、普通教科は国語や数学など一般の高校と同じですが、卒業後の生活を豊かにするための学習もしています。また、ワンルームマンションのような部屋があり、そこで宿泊訓練をして生活力をつける勉強もしています。

・行事について

遠足や学校祭等の行事は、生徒会で企画し運営も生徒会でやり、自己有用感を高めています。

・現場実習

どのような仕事が生徒に合っているのか適正を見るために、企業に出向きさまざまな実習をしています。3年生は、その仕事ができるのか見ていただき就職につなげています。

・実習に向けたサポート

- ①どんな仕事ができるか、訪問して一緒に検討する。
- ②担当者どうしの事前打ち合わせを十分に行い、生徒の事前訪問を必要に応じて実施。
- ③最初は厚く生徒を支援し、工夫して対応する。

障がい者雇用の利点は？

- ①障がい者が作業しやすい工夫することで→従業員もわかりやすくなり、皆のミスも減ります。
- ②優しい輪が広がる。→職場の雰囲気よくなります。
- ③マイナス以上のプラスがたくさんあります。

新入会員



おぶたとしお

産田稔雄 君

ニッポン高度紙工業(株)

管理部米子工場総務課長

米子市二本木220-1

TEL 37-0200



塩谷眞司 君

塩谷エンタープライズ(株)

代表取締役

米子市両三柳2686-7

TEL 30-0248